２０２３年8月

【Mother‘s Tree Japan Quarterly Report No.10】

７月２日（日）の12：00ー14：00に、新宿区大久保のインドレストラン『ヒマラヤ』で、NPO法人Mother& s Tree Japan創立３周年記念のパーティを開催しました。役員・会員、ご来賓の方々約３０名が集い、理事長が和文と英語で簡単な挨拶（別紙）の後、美味しい食事と共に皆様お一人ずつからにぎやかな中にも共感と感動のコメントをいただきました。
最後には国際医療福祉大学細谷幸子教授からイランダンスのご指導いただき、全員が微妙な手の動きと腰のひれり・顔の表情等のパフォマンスをトライし、笑顔溢れる会となりました。ご参加者には楽しく有意義な一時を過ごしていただき、強い絆とコミュニケーションで結ばれ、次の開催を約して別れを惜しみました。これを機に皆さんと共に、一層の活動の展開とネットワークの拡充に注力したいと念じます。

理事長　坪野谷雅之

直近の具体的活動状況（4月～7月実績）

１．オンライン母親教室、中国語クラスの再スタート

昨年度までの言語に加えて、この春からメンバーに加わってくれた頼もしい中国語ボランティアメンバーの企画力とRED（中国の方がよく使うSNS）の発信で、今までなかなか繋がれなかった中国人の妊婦さんたちがオンラインクラスに参加してくれるようになりました！シリーズ化して情報を伝えるとともに、日本語も学べて相談もできるという構成を考えてくれ、資料まで用意してくれたメンバーのおかげで2回目は１７人くらいの参加者がありました。

4.豊島区からの委託付き添い事業の順調な滑り出し

通常の外国人妊婦さんからの依頼による付き添い、保健所からの付き添い依頼に加えて、今年は豊島区の子どもの権利グループからの委託事業として、支援を必要とする外国人親子の付き添い通訳を受託し、順調にスタートしました。様々な事情を抱えながら日本で子育てを頑張っている家族をこれからも官民一体でサポートしていきます。

３．対面での母親サロン（4月ー7月）

3月から再開した母親サロンは毎回満員御礼で、会場の東部子ども支援センターに入りきらないほどの賑わいを見せています。夫婦揃っての参加が増えてきたことと、中国人メンバーの広報のおかげで中国人カップルが増えてきたのが特徴で、それぞれの言語の通訳メンバーと一緒に第3日曜日に開催しています。7月には熱中症警報が出たので、7月8月はお休みしましたが9月からまた再開します。

日本語サロン

子育てサロン

中国語の
オンライン母親教室

4.各種メディアからの取材

この春から初夏にかけてたくさんのメディアが当会の活動を取り上げてくれました。（NHK「あさイチ」、AERA、朝日新聞）JAPAN　TIMESにも取材協力をして8月には掲載される予定です。現在は読売新聞からも取材依頼があり、この課題に各方面からの関心が集まっていることを感じてとても嬉しく思っております。これからも外国人女性の妊娠出産について周知に努めてまいります。

NHK「あさイチ」

5．九州メンバー訪問と3つの交際交流協会との情報交換会

当会には、英語、ベトナム語、ベンガル語担当の３名のボランティアメンバーと直接会って親睦を深めると同時に、一緒に現地の病院に行ったり、国際交流協会に訪問して情報交換をしました。北九州、福岡、佐賀の国際交流協会の外国人妊産婦さんの現状やサポートのあり方について活発に話し合い、これからもお互いにできる協力をしていくことになりました。お時間をいただいた協会の皆様に感謝申し上げます。

九州の国際
交流協会訪問

6．「産前産後子育てに役立つ日本語サロン」を開始

3月にスタートした日本語サロンですが、全4回の第1クールを終えて、第2クールに入っています。毎回たくさんの方の参加があり、みなさん本当に熱心に日本語の表現や単語を学ばれています。テキストも少しずつブラッシュアップしており、年度終わりには小冊子にして希望の方には販売できたらと思っています。3月まで第4日曜日に開催していきます。

7.一般社団法人Team D. I. の「Living in Japan Online Salon」での活動紹介

コロナ禍で外国人住民のための情報発信を目的に始まった一般社団法人Team D. I.様のオンラインサロンで外国人ママのサポートの必要性についてと当会の活動をお話しさせていただく機会をいただきました。謝礼は当会の活動へのご寄付に回させていただきました。２０名ほどの参加者が熱心に話を聞いてくださり、たくさんの質問をしてくれました。

8.ベトナム寺院（大恩寺）訪問

全国の在日ベトナム人をサポートしている大恩寺のタム・チーさんを訪ねて、情報交換をしながら、ベトナム人実習生の赤ちゃん遺棄事件や医者との対話不足による難産や死産をどうしたら防げるのかを話し合いました。これからも定期的に情報交換を図るとともに、お産情報セットなどを寺院でも配布してくださることになりました。

9.技能実習生のための「日本での妊娠出産・避妊について」の講座開催

ベトナムやミャンマーの技能実習生に日本語を教えている高校生が運営するNPO団体ADOVOと、ベトナムの送り出し機関3Qとの協働企画で、技能実習に来る前の学生さんたちに、日本での妊娠出産と避妊、人生設計などについてのお話をしました。こちらも定期的に開催して、赤ちゃん遺棄事件などを無くしていく一助になれたらと思っています。

8.クラウドファンディングに挑戦中！

全国の外国人女性がこうしたサポートを受けられるように、活動の更なる充実を目指して6月26日からクラウドファンディングに挑戦中です。たくさんの方に温かいサポートをいただいており、感謝でいっぱいです。8月10日までです。応援よろしくお願いします。

【今後の活動予定】（8月～10月）

1.豊島区からの委託事業「外国人住民のための子育てガイドブック作成」
2.「としまモデル」の地方自治体への普及
3.外国人妊産婦に向けた日本での出産の疑問・不安に寄り添う動画制作
4.産前産後、子育てに特化した日本語教室の定期開催と日本語サロン、オンライン相談会の定期開催
5.付き添い・寄り添い事業
6.特定認定NPO取得予定

事務局より

5月末からすでに猛暑の様相を呈していた今年の上半期ですが、何度も熱中症警報が出され、妊婦さんや赤ちゃんたちは大丈夫かな、と毎日心配しています。皆様お元気にお過ごしでしょうか。
7月に発行予定のクオータリーレポートでしたが、今年もクラウドファンディングに全力投球しており、発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。8月20日現在おかげさまでゴール達成！220万円を越えるご支援をたまわりました。この場をお借りして皆様に厚く御礼申し上げます。
クラウドファンディングの挑戦は、本当に相当の覚悟と労力が要ります。この日本で活動に支援をお願いすることがどれだけ大変か、身に沁みます。と同時に、皆様の善意、応援に触れて、活動を続けていく勇気と力をいただきます！
3周年を迎えることができた今年からは、安定した運営に向けて学びと挑戦を続けてまいります。引き続きどうぞ応援・ご指導のほどよろしくお願いいたします。